

財務諸表に対する注記

公益社団法人移行に伴い「公益法人会計基準」（平成20年4月11日平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を適用している。

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の有価証券は、原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
固定資産は定額法により償却している。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特 定 資 産				
退 職 給 付 引 当 資 産	23, 149, 605	3, 500, 000	0	26, 649, 605
技 術 書 作 成 引 当 資 産	1, 600, 000	0	0	1, 600, 000
基 金 引 当 資 産	70, 982, 269	0	0	70, 982, 269
鯨岡サポート資金引当資産	7, 949, 410	0	0	7, 949, 410
サ ポ ー ト 資 金 引 当 資 産	9, 805, 000	0	3, 829, 000	5, 976, 000
農林中央金庫奨学金引当資産	3, 889, 231	0	2, 053, 953	1, 835, 278
小 計	117, 375, 515	3, 500, 000	5, 882, 953	114, 992, 562
合 計	117, 375, 515	3, 500, 000	5, 882, 953	114, 992, 562

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特 定 資 産				
退 職 給 付 引 当 資 産	26, 649, 605	()	()	(26, 649, 605)
技 術 書 作 成 引 当 資 産	1, 600, 000	()	(1, 600, 000)	()
基 金 引 当 資 産	70, 982, 269	()	(70, 982, 269)	()
鯨岡サポート資金引当資産	7, 949, 410	()	(7, 949, 410)	()
サ ポ ー ト 資 金 引 当 資 産	5, 976, 000	()	()	(5, 976, 000)
農林中央金庫奨学金引当資産	1, 835, 278	(1, 835, 278)	()	()
小 計	114, 992, 562	(1, 835, 278)	(80, 531, 679)	(32, 625, 605)
合 計	114, 992, 562	(1, 835, 278)	(80, 531, 679)	(32, 625, 605)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	3, 493, 889	3, 455, 599	38, 290
合 計	3, 493, 889	3, 455, 599	38, 290

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。
(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
基 金 引 当 資 産	54,666,750	55,135,000	468,250
第 36 回 ソ フ ト バ ン ク 債	20,000,000	20,026,000	26,000
第 41 回 ソ フ ト バ ン ク 債	10,000,000	10,109,000	109,000
第 9 回 利 付 国 債	24,666,750	25,000,000	333,250
合 計	54,666,750	55,135,000	468,250

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。
(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
アジア農業青年人材育成事業	農 林 水 産 省	0	28,268,000	28,268,000	0	—
合 計		0	28,268,000	28,268,000	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。
(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
農 林 中 央 金 庫 奨 学 金 振 替 額	2,053,953
合 計	2,053,953

8. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

① 退 職 給 付 債 務	△ 26,649,605
② 会計基準変更時差異の未処理額	0
③ 退職給付引当金 (①+②)	△ 26,649,605

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 勤 務 費 用	3,500,000
② 会計基準変更時差異の費用処理額	0
③ 退職給付費用 (①+②)	3,500,000

(4) 退職給付債務の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	23,149,605	3,500,000	0	0	26,649,605
合 計	23,149,605	3,500,000	0	0	26,649,605